

	基本方向	基本施策	狙い	実施事業	主な実績・成果	課題	
①地域産業の発展・活性化 ②新たな起業の応援	ものづくり産業の振興	地域資源の活用とブランド化	「恵那といえばこれ！」というモノ・コト・サービスをつくる			(独自の技術や自社ブランド強化)	
		知恵とネットワークを生かしたものづくり	事業者連携で地産地消を進め、新たな価値をつくる			(異業種連携を促進する仕組みづくり)	
		市場開拓・販路拡大	流通を確保する	・恵那市商工振興補助金 ・商工会議所・商工会経営改善普及事業	・展示会出展補助件数：6件 ・異業種交流展示会（メッセナゴヤ2018）出展事業者数：9社		
	集客・交流産業の振興	集客・交流産業の振興	「恵那といえばこれ！」というモノ・コト・サービスをつくる				(オープンファクトリーなど観光での活用)
		集客できる拠点の整備	楽しんでもらえる場所をつくる				(未着手)
		魅力発信	市内外に魅力を知ってもらう				(未着手)
	経営基盤の強化	経営支援	時代に対応した持続する経営体制を整える 重点実施	・恵那くらしビジネスサポートセンター事業	・ビジネス相談実施事業者数：35者	・ソフトなどIT活用 ・事務の効率化	
		経営基盤の強化		・ものづくり産業の生産性向上事業 ・事業承継支援事業	・先端設備等導入計画認定数：29件（新規事業） ・事業承継セミナー参加者数：42者（目標20者） ・事業承継成立件数：8件	・先端設備未導入事業者への支援 ・先端設備に関するノウハウ不足 ・社内管理体制の改善 ・経営者の事業承継に対する重要性認識	
		新たな担い手発掘と育成		・商工会議所・商工会経営改善普及事業 ・恵那くらしビジネスサポートセンター事業 ・創業・起業チャレンジ事業	・創業セミナー参加者数：30人（目標20人）		
	人材の確保・育成	人材の確保	働きたいと思われる職場をつくる 重点実施	・恵那くらしビジネスサポートセンター事業（経営・就職・移住定住支援） ・成果を挙げる就職面接会等のシステム構築	・採用力向上セミナー参加事業者数：28者（目標20者） ・恵那合同企業説明会：参加企業数25社（前年度33社）、来場者数57人（前年度27人） ・東美濃就職面接会：参加企業数77社（前年度82社）、来場者数100人（前年度146人）	・採用担当者の採用に関するノウハウ不足 ・転出者への情報提供 ・高校生確保の取り組みが十分でない ・事業者とネットワークがない学校との関係構築	
		市民が事業者を知る機会の創出	地域の人に事業者の魅力を知ってもらう 重点実施	・企業の魅力発信事業 ・恵那くらしビジネスサポートセンター事業（経営・就職・移住定住支援）	・企業の魅力発信事業実施数：3社（目標3社） ・高校での企業説明会：参加企業数21社、参加生徒数425人（初開催） ・工場男子・女子実施数：3社（目標5社） ・ワークライフバランス推進企業登録数：85社（目標80社）	・自社のPRノウハウ不足	
		潜在的人材の発掘	まだ働いていない人に活躍してもらう 重点実施	・女性の活躍推進事業 ・シニアワークステーション事業（シニア雇用促進）	・女性の再就職セミナー参加者数：30人（初開催） ・サポートセンター相談による就職者数：34人（前年度0人） ・高齢者の再就職人数：7人（前年度0人）	・市内女性の働くことへのニーズ把握 ・市内高齢者の働くことへのニーズ把握	
		人材育成	伝統や文化、技術を伝え、次の担い手を育成する			(技術伝承のための仕組み)	
	③バランスの取れた企業誘致	産業基盤の強化	企業立地の促進 重点実施	地域に必要な企業を誘致する	・企業誘致促進事業 ・本社機能移転プロジェクト ・工業団地造成事業 ・テレワーク推進事業	・住友理工㈱の誘致 ・西工業団地整備着手 ・サテライトオフィス利用者数：74者（目標9者）	・企業誘致戦略の整備 ・企業側の立地ニーズの把握 ・工業用地の確保 ・社員の住環境整備
地域の個性を生かした産業基盤の強化			・企業誘致促進事業 ・本社機能移転プロジェクト		・日経XTECH2018でのアンケート実施企業数：180社	・地元企業と関連性のある企業の選定	